

2022

発行日 毎月1日 通算発行 435号

7



協会報

今月のトピックス

北陸地方整備局との意見交換会の開催

最近の完成工事から

都市計画道路 北国街道線の完成

石川県南加賀土木総合事務所



《石川の工芸シリーズ⑤》

石川県九谷焼美術館蔵

金欄手額面「胡砂の旅」

北出 塔次郎【明治31(1898)年—昭和43(1968)年】

制作年/昭和42(1967)年 サイズ/口径46.0×底径21.4×高さ9.1cm 技法/陶磁器

本作品は、第10回日展に出品し、日本芸術院賞を受賞した同タイトルの作品とほぼ同じ構図の姉妹作。北出塔次郎は兵庫県の現三田市生まれ。陶芸家を志し、加賀市栄谷にあった北出窯業場に入り、その後婿養子となり北出窯を継ぐ。昭和18(1943)年に藝頭として工芸美術石川塾を開講し、のちの九谷焼の重鎮となる多くの塾生を生む。明るい小紋調やモザイクなど、九谷に新しい風を吹き込んだ作品を生みだした。

(文/石川県九谷焼美術館学芸員 神尾千絵)

“未来”を創り“ふる里”を守る建設産業

発行所 ● 一般社団法人

石川県建設業協会

〒921-8036 金沢市弥生2丁目1番23号

TEL (076) 242-1161(代) FAX (076) 241-9258

URL: <http://www.ishikenkyo.or.jp/>



CONTENTS 7

1 今月のトピックス	
北陸地方整備局との意見交換会の開催	1
2 最近の完成工事から	
都市計画道路 北国街道線の完成 石川県南加賀土木総合事務所	2
3 令和3年度 土木部優良建設工事 知事表彰の紹介 vol.13	
兼六・松浦・ほそ川特定建設工事共同企業体	4
4 地区協会コーナー	
小学生の建設工事現場見学会の開催について (一社)七尾鹿島建設業協会	6
5 今月の「輝き！」さん No.88	
加賀建設株式会社 小崎華奈さん	7
6 おすすめ 県政出前講座 vol.14	
“砂防”ってな～に？～いしかわの土砂災害対策～ 石川県土木部砂防課	8
7 協会だより	
常任理事会の開催	9
委員会の開催	
土木委員会	
役員会の開催	9
全体会議の開催	10
地区協会との意見交換会の開催	11
建築委員会	
正副委員長・部会長会議の開催	11
土地改良委員会	
西北陸土地改良調査管理事務所長等を表敬訪問	12
第1回役員会の開催	12
広報・研修委員会	
令和4年度第1回全体会議の開催	12
建設青年委員会	
女性部会百万石小町『結』全体会議の開催	13
令和4年度いしかわインフラ・フォトクリップ募集	14
建設技術研修所	
第44回測量コンテストの開催	16
建設業経営講習会in能登2022の開催	16
8 石川県建設産業連合会だより	
令和4年度理事会・通常総会の開催	17
9 石川県土木施工管理技士会だより	
令和4年度通常総会・講演会の開催	18
10 業界時報	
労働災害発生状況	19
令和4年度 建設工事受注高調(元請)	19
11 県協会からのお知らせ	20
12 地区協会からのお知らせ	21
13 関係機関からのお知らせ	
国土交通省 北陸地方整備局より 有資格業者の皆様へ 発注者綱紀保持にご協力願います	22

今月のトピックス

北陸地方整備局との意見交換会の開催

開催日時 令和4年6月23日(木) 13:30~15:00
開催場所 ホテル日航金沢
出席者 北陸地方整備局 岡村次郎局長、池田裕二企画部長、芭蕉宮総一郎建政部長、
野口 久営繕部長、他8名
協会 平櫻 保会長、鶴山庄市副会長、中市勝也副会長、小中出佳津良副会長、
山岸 勇専務理事他役員18名、事務局4名

概要

冒頭、岡村局長は、6月19日に発生した奥能登の地震での地元建設業者の活動に感謝の意を表するとともに、「防災・減災、国土強靱化は政府全体の重要な仕事の一つ。頂いた大きな予算で切れ目なく事業を執行し、地域の安全・安心の確保に努めていく。担い手確保に関しては、昨年度直轄工事で原則週休2日制を実施してきたが、今年度はそれを一歩進めて現場の一斉閉所による4週7休も推進していく。DXやi-Constructionに関しては、すべての工事で遠隔臨場を行うほか、整備局独自で、生産性向上や人材育成に熱心に取り組んだ企業を表彰するなど、様々な形で建設業の皆さんを支援していきたい。」と挨拶。続いて平櫻会長が、「奥能登で発生した地震では、整備局の迅速な対応に感謝申し上げる。業界では、工事の発注は順調であるものの資材の高騰に苦慮している。労働時間の上限規制の猶予期間切れが2年後に迫る中、直轄及び県、一部の市町発注工事では反映されつつあるが、民間工事ではまだまだ浸透していないのが現状であり、引き続きご指導をお願いしたい。」と挨拶した。

その後、整備局企画部、建政部、営繕部から、今年度の取り組み等について情報提供があった。続く意見交換では「工事請負契約書における請負代金額変更規定(スライド条項)」、「担い手確保・育成に向けた取り組み」などについて意見が交わされた。



岡村次郎局長



平櫻 保会長



意見交換会場

最近の完成工事から

都市計画道路 北国街道線の完成

石川県南加賀土木総合事務所

1 はじめに

都市計画道路北国街道線は、小松市中心部を通る旧北国街道の一部であり、古くから多くの人・ものの交流を担う重要な道路であります。また、沿道には「こまつ町家」などが建ち並び、歴史ある街並みが現在も残っており、事業区間である小松市龍助町、西町界隈は、平成22年に小松市景観計画において、「伝統的景観重点地区」に指定されています。

しかしながら、これまでは電柱や電線が景観を障害し、歩道が未整備であったことから歩行者や自転車利用者の安全性も確保されていない状況でした。

こうした中、沿線住民を中心とした「龍助町・西町 北国街道まちなみ協議会」によるまちづくりと合わせ、石川県と小松市で平成27年度より無電柱化と歩道整備に着手し、本年4月に整備を完了させました。



図-1 事業位置図

2 事業概要

路線名：都市計画道路 北国街道線
(県道小松鶴来線、市道龍助町九竜橋線)

地内：小松市西町～龍助町～本折町 地内
計画延長：L=780m

(県道320m、市道460m)

幅員：W=10.9m

事業期間：平成27年度～令和3年度

総事業費：約20億円

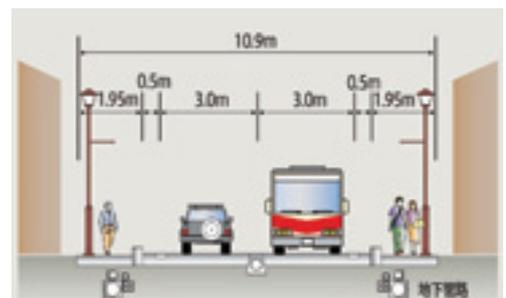


図-2 標準断面図



写真-1 整備前の状況



写真-2 整備後の状況

3 まちなみ協議会

平成26年に発足した「龍助町・西町 北国街道まちなみ協議会」では、『町衆文化の代表である「曳山」が似合う通り』をコンセプトにまちづくり協定を策定し、建物の新築や改築の際には、こまつ町家の伝統的な建築様式を取り入れるなど、歴史的な街並みに配慮した景観形成を進めています。

また、同協議会のにぎわい部会のメンバーが中心となり設立した「北國とおり町にぎわい協議会」では、「北國とおり町マーケット」の開催をはじめ、ホームページの作成、プロジェクションマッピング、モニターツアーの開催など、地域の賑わいの創出に向け、様々な取り組みを行っています。



写真-3 こまつ町家の伝統的な建築様式例



写真-4 北國とおり町マーケット

4 おわりに

5月29日(日)には、「龍助町・西町 北国街道まちなみ協議会」の主催による「都市計画道路北国街道線 完成を祝う会」が、石川県知事、小松市長など関係者列席のもと盛大に執り行われました。

まちなみ協議会では、北陸新幹線の小松駅開業を契機とした各種イベントの企画・運営を行っており、今後、市内外からの誘客や町の活性化を図る様々なまちづくり活動が展開されていきます。



写真-5 完成

令和3年度 土木部優良建設工事 知事表彰の紹介

vol.13

施工企業名：兼六・松浦・ほそ川特定建設工事共同企業体

■工事名 金沢城公園整備（鼠多門）工事（建築）

■工事分野 建築（営繕）工事

■施工場所 金沢市丸の内 地内

■工事概要

鼠多門 木造一部鉄骨造（櫓門）2階建て
延床面積324㎡

■工期 平成29年12月20日～令和2年7月10日

■推薦理由

鼠多門は、埋蔵文化財調査や絵図・文献調査の結果に基づく、史実に沿った伝統工法による復元のため、高度な技術や技能を要する工事であるが、職人との密接な協議、現場確認、納まりの再検証を積極的に行うことにより、質の高い仕上がりとなっている。

また、県民等に復元整備事業への理解を深めていただく現場見学会等への取り組み、伝統工法が持つ材料特性をふまえた工程管理や来園者の安全確保に万全を期すための工夫を行い、公共工事が担う社会性と安全対策に十分配慮しながら工事を完成した。



遺構の石垣穴、段差



櫓位置確認状況



遺構の門部礎石位置確認状況



木材材料検査状況（ケヤキ）



黒漆喰遺構確認



海鼠目地黒漆喰



見学会体験（銅板加工）

■現場代理人のコメント



現場代理人
津田幸大氏

この度、優良建設工事知事表彰を頂きまして、誠にありがとうございました。工事に携わっていただいた皆様には大変お世話になりました。あらためてお礼を申し上げます。

鼠多門ではケヤキ、能登ヒバ、松、杉を使用しております。全数工事監理者による検査を受け、合格した材料のみ使用しました。木材加工時には反りがどの程度出るか予測をして加工を行うのですが、工事を行っていた年は酷暑だったこともあり、できるだけ自然乾燥で含水率を下げて木材の動きが止まるまで加工を行うのを待っていました。中には加工前に割れてしまう木材などもありましたので、新しく木材を取り寄せて対応しました。

復元工事ということで、鼠多門が実際に建っていた所に復元しています。遺構で門部の礎石が残っていたので、それを元に門と櫓の位置を出しました。櫓の位置を出す際には、遺構の石垣にある段差や手摺の穴の位置、雨落側溝の位置などと照らし合わせて決定しました。

鼠多門の大きな特徴は金沢城の三御門には見られない黒漆喰を使用した海鼠壁です。黒漆喰は遺構で発掘された海鼠目地の破片しかありませんでした。その破片の色に近づけるために、何度も試作、協議を行い現在の色に決定しました。

鼠多門の工事期間中には見学会を行い、荒壁塗りや銅板加工などの伝統工法を見学会参加者に体験していただきました。

これからもこの経験を活かし、鼠多門のようにたくさんの方々に見ていただけるような建物の建設に携わっていきたいと思います。ありがとうございました。

地区協会コーナー

小学生の建設工事現場見学会の開催について

(一社)七尾鹿島建設業協会

コロナ禍の影響で、2年間見送られてきた七尾市の青柏祭も、今年は、開催され大勢の人出でにぎわいました。社会活動も少しずつ回復しております。

当建設業協会行事も縮小していましたが、少しずつ活性化していきたいと思っております。

さて、小学生の社会学習を兼ねて、建設業への理解と関心を持ってもらうことを目的に、小学生の建設工事現場見学会を、6月21日(火)に2年ぶりに開催いたしました。

見学会では、七尾市リサイクルセンター職員から、ごみ処理の流れについて、児童の家庭から出るごみが、どのように集められ、処理されるのか説明をいただきました。子供たちからは、見学したリサイクルセンターの役割、志賀町のRDFセンターで有害物質が出ないように、きれいに処理されるという流れがわかったという声も聞かれました。

また、建設JV職員から、建設中の新しいごみ処理施設の概要、発生するエネルギーの再利用など、新しい技術の紹介や、建設工事現場について説明を受けました。乗用車1台を、そのまま吊り上げ100m先に、移動できる能力を持つ大型のクレーンなどを見学し、その大きさに驚いていました。

最後に担い手確保・育成特別委員会の田中委員長から、建設業の役割や小学生の生活とのかかわりなどの説明や、ぜひ将来、建設業に進んでほしいとのあいさつがあり、小学生の代表から見学会のお礼と共に、建設業について、少し理解ができたというコメントもいただきました。

後日、参加した児童から施設見学の感想や印象のあった絵などをいただけると聞いております。

当協会では、これからも様々な行事を通じて、建設業に理解と関心を持ってもらうとともに、地域とのつながりを深めていきたいと思っております。



今月の「輝き！」さん

No. 88



加賀建設株式会社 こさきかな 小崎華奈さん

所 属：土木部主任
 経験年数：3年3ヶ月
 年 齢：24歳

加賀建設株式会社の現場（金沢市普正寺町）に「今月の輝きさん」を訪ねました。

ーここは犀川の河口ですが、どのような現場ですか？

二級河川犀川の広域河川改修工事の現場です。河道を掘削することにより洪水時の水位を低くし、大雨による水害を防ぐための工事です。私は作業所長の下で初めての現場代理人を務めています。

ーあなたの会社について教えてください。

加賀建設株式会社は、金沢市金石西1丁目に本社がある総合建設会社です。

土木事業、建築事業に加え、飲食・物販事業や棒茶の製造・販売・輸出など、地域の魅力を活かした新しい価値を創出するプロジェクトの企画・提案・運営も行っています。役員7名、従業員は82名で、来年創業80周年を迎えます。

ー出身地、建設業を将来の仕事に選んだ理由は？

私は穴水町出身で、名古屋市内の工業系専門学校の土木工学科を卒業しました。建設業に興味を持った理由の一つに、父が地元の建設会社で働いていることがあります。作業服で出勤する姿が印象に残っており、

子供の頃に書いた父の絵はどれも作業服姿です。あるとき、ダムの建設現場に連れて行ってもらったのですが、初めて見たダムに圧倒されるとともに、私も将来このような構造物を造りたいと思いました。

ー入社の際の動機等について教えてください。

建設業への入職を決めてはいたものの、いざ就職となると女性であることや3Kのイメージが払しょくできず迷いがありました。そこで私なりに建設業について調べてみると、働き方改革が進められていることや新3K（給与、休暇、希望）も提唱されていることを知りました。そして、石川県内でも女性活躍推進や働き方改革の取り組みが進んでいる加賀建設でインターンシップを経験できたことが入社決め手となりました。

ー入社後4年目になりますが今の感想を一言。

弊社では、従業員の約半数が女性であり、技術職の女性管理職もいます。産前・産後の休暇や育児休業制度をはじめ完全週休2日制の採用など、女性が能力を発揮しやすい環境が整っており、とても働きやすい職場であることを実感しています。

ー休日の過ごし方等について教えてください。

休日は部屋の掃除や映画鑑賞をして過ごしています。時々穴水の実家に帰り両親に元気な姿を見せるとともに、現役の現場監督である父から仕事に関するアドバイスを貰っています。

ー最後に将来の目標、夢は？

当面の目標は1級土木施工管理技士の資格を取得することです。少しでも自分のスキルを高め、建設業に興味を持ち始めてからの夢である橋脚などの工事に携わりたいです。

HELL FIVE
EST.2014

けんせつ一番星☆

「-Sunset Express-MOVE」毎月第4火曜日 18:00~18:05

エフエム石川で毎回、建設業界で働く業界のホープ「けんせつ一番星☆」の方にインタビューし建設業界の魅力や仕事への意気込みなどに迫ります。

是非お聞きください。

おすすめ 県政出前講座

vol.14

今月のテーマ

“砂防”ってな～に?～いしかわの土砂災害対策～

石川県土木部砂防課

土砂災害から人命を守る「砂防事業」と「避難に役立つ知識」について、土砂災害の起こるしくみなどを交えて、わかりやすく紹介します。

近年の土砂災害を紹介

過去に発生した土砂災害の被害状況、発生の要因、土砂災害の種類などの概要を映像も用いて紹介します。



県内で発生したげけ崩れ（左）と対策例（右）

石川県が行うハード対策

土砂災害による被害を最小限に抑えるために石川県が行っているハード対策の事例を紹介します。

平常時から災害に備える

いつ、どこに、どうやって避難するかを事前に決めておき、慌てずに避難するための方法を、ハザードマップの活用を通じて紹介します。

避難に役立つ情報の紹介

石川県の土砂災害情報システム『SABOアイ』など、避難の判断に役立つ防災・気象情報の入手方法とその活用について紹介します。



土砂災害情報システム（SABO アイ画面）

県政出前講座について

【テーマは何種類？誰が説明？】

県政出前講座では、上記で紹介したテーマの他、157件のテーマからお好きなテーマを選ぶことができます。説明は各テーマ担当課職員（県庁職員）が説明します。

【費用と所要時間は？】

職員の派遣に関する費用（旅費・軽微な資料代など）は、不要ですが、会場は申込団体でご用意ください。講座の所要時間は1時間から1時間30分程度です。

【受講する人員は？】

おおむね10人以上から受講できます。

【申し込み方法は？】

石川県ホームページから (<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kenmin/demae/>) 詳しい申し込み方法をご覧ください。「石川県 出前講座」で検索してもすぐ見つかります。

パンフレットをお求めの方は、石川県広報広聴室までお問い合わせください。

（石川県広報広聴室 電話：076-225-1362 メール：e130500b@pref.ishikawa.lg.jp）

協会だより

常任理事会の開催

開催日時 令和4年6月6日(月) 12:40~13:30
開催場所 石川県建設総合センター
出席者 正副会長、常任理事、建設青年委員長、専務理事、各地区協会専務理事(事務局長)、協会事務局

概要

平櫻 保会長の挨拶に続き、事務局から今後の主な日程等について報告の後、各地区協会から今年度の主な活動方針等について報告された。山岸 勇専務理事が、石川県令和4年度6月補正予算のポイント、建設業をめぐる最近の話題について報告した。



〈議題〉

1. 今後の主な日程について
2. 会員受注高調べについて
3. 地区協会からの報告について
4. 建設業をめぐる最近の話題について
5. その他
石川県令和4年度6月補正予算について

委員会の開催

土木委員会

◎役員会の開催

開催日時 令和4年6月20日(月) 17:00~18:30
開催場所 ANAクラウンプラザホテル金沢
出席者 正副委員長4名、副部長6名、懇話会座長1名、懇話会副座長1名、事務局1名

概要

6月24日(金)に開催する全体会議(第1回)議事内容、役員改選、各地区協会との意見交換会の実施状況について審議・報告を行った。



会議状況

〈審議・報告事項〉

1. 令和4年度 役員改選・委員及び委員所属部会について
2. 令和3年度 活動報告及び決算報告について
3. 令和4年度 活動計画及び予算について
4. 令和4年度 全体会議(第1回)について
5. 地区協会との意見交換会について
6. その他

◎全体会議の開催

開催日時 令和4年6月24日(金) 15:00~17:30
 開催場所 金沢東急ホテル
 出席者 鶴山副会長、正副委員長4名、委員46名、事務局1名
 〈講師〉西出 保金沢河川国道事務所副所長
 口田光也石川県技監



会議状況

概 要

竹腰勇ノ介委員長からの挨拶の後、事務局より下記の審議事項及び報告事項の説明を行い、満場一致で了承された。

会議後に、金沢河川国道事務所副所長の西出 保氏より「令和4年度事業計画並びに予算等



西出副所長による講演



口田技監による講演

について」のご講演を、石川県技監の口田光也氏より「令和4年度 石川県土木部の事業計画について」のご講演を拝聴し閉会した。

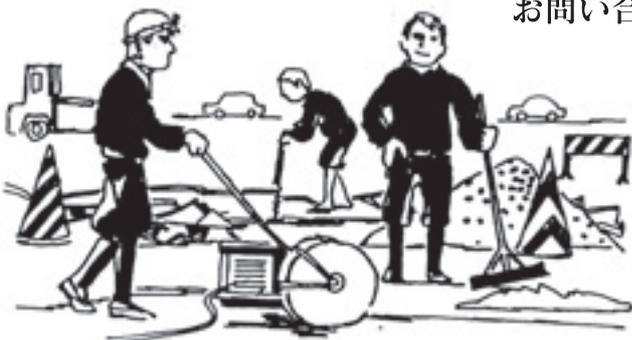
〈審議・報告事項〉

1. 役員改選・委員所属部会について
2. 令和3年度の活動報告及び決算報告について
3. 令和4年度の活動計画及び予算について
4. 地区協会との意見交換会について
5. その他

不慮の災害事故発生にそなえて

全建協連総合補償制度 自動車保険

お問い合わせは・・・



石川県総合建設業協同組合

損害保険ジャパン株式会社
 損保ジャパンパートナーズ株式会社

TEL 076-231-7787

FAX 076-231-7766

〒920-0919 金沢市南町5-20

中屋三井ビル2F

◎地区協会との意見交換会の開催

開催日時 令和4年6月8日(水)～15日(水)
 開催場所 各地区建設業協会等
 出席者 県協会：鶴山副会長、山岸専務理事、正副委員長4名
 懇話会座長・副座長2名、事務局1名
 地区協会：会長、副会長、土木委員会、土木部役員、事務局

概要

国交省や石川県土木部、市・町で発注している建設工事の課題・問題点をテーマに意見交換会を開催した。

入札契約関係や総合評価関係、設計積算関係、施工関係、監督検査関係、新・担い手3法などに関する意見・要望や諸課題について活発な意見交換がなされた。最後に県協会鶴山副会長が総評を行った。

なお、地区協会との意見交換会で出された意見・要望等を取りまとめて、国交省や県土木部、市町の発注者に伝える機会を設けることにしている。



加賀建設業協会



小松能美建設業協会



白山野々市建設業協会



河北郡市土建協同組合



羽咋郡市建設業協会



七尾鹿島建設業協会



鳳輪・珠洲建設業協会

建築委員会

◎正副委員長・部会長会議の開催

開催日時 令和4年6月13日(月) 14:00～15:00
 開催場所 石川県建設総合センター
 出席者 正副委員長及び部会長8名、事務局1名

概要

真柄卓司委員長の挨拶に続き、委員会の組織の強化と本年度の活動方針等について審議・検討を行った。



〈議題〉

- | | | |
|--|-------------------------------|--------|
| 1. 令和4年度体制及び活動方針について
・令和4年度の建築委員会組織
・職務分掌
・年間スケジュール | 2. 日程調整について
・全体会議
・視察研修 | 3. その他 |
|--|-------------------------------|--------|

土地改良委員会

◎西北陸土地改良調査管理事務所長等を表敬訪問

開催日時 令和4年6月1日(水) 13:30~14:30
 開催場所 西北陸土地改良調査管理事務所、河北潟周辺農地防災事業所
 出席者 正副委員長 以下7名

概要

今井幸彦西北陸土地改良調査管理事務所長、宇都宮司人河北潟周辺農地防災事業所次長を表敬訪問し、当委員会の今年度の主な取り組みについて説明するとともに意見交換を行った。



西北陸土地改良調査管理事務所



河北潟周辺農地防災事業所

◎第1回役員会の開催

開催日時 令和4年6月15日(水) 10:30~12:00
 開催場所 石川県建設総合センター
 出席者 委員長以下役員12名、事務局1名

概要

岡田康晴委員長の挨拶に続き、下記議題について審議・報告した。

〈議題〉

1. 令和4年度役員及び技術検討部会員の改選について
2. 令和3年度事業報告及び決算について
3. 令和4年度事業計画及び予算について
4. 新規入会希望者について
5. 今年度の土地改良委員会会費について
6. 県との意見交換会の回答要旨について



広報・研修委員会

◎令和4年度第1回全体会議の開催

開催日時 令和4年6月27日(月) 16:00~17:00
 開催場所 ANAホリデイ・イン金沢スカイ
 出席者 正副委員長3名、委員16名、事務局5名

概要

高田直人委員長の挨拶に続き、澤田 剛、北川隆明の両氏が副委員長に指名された後、下記議題について審議・報告が行われた。今年度も、各種広報媒体を活用した戦略的広報並びに建設技術の高度化、複合化に対応した効果的研修を推進することとした。

〈議題〉

1. 協会報7月号の編集計画について
2. 研修所からのお知らせ
 - ・令和4年度事業計画について
 - ・第44回測量コンテストの開催結果について
 - ・建設業経営講習会in能登2022の開催結果について
3. SNS広報カードの作成について
4. その他



建設青年委員会

◎女性部会百万石小町『結』全体会議の開催

開催日時 令和4年6月21日(火) 13:30~16:00
 開催場所 ANAホリデイ・イン金沢スカイ
 出席者 部会員77名、オブザーバー6名、事務局3名

概要

冒頭、森高靖子会長が、女性部会が中心となり作成に取り組んだ「高校生向け入職PRパンフレット」の完成を報告するとともに、「今年度は女性部会でインスタグラムを開設し、部会での活動や建設業の魅力を広く一般にPRするなど、皆様のご協力をいただきながら部会を盛り上げていきたい。」と挨拶。続いて事務局から、令和3年度活動報告並びに令和4年度活動計画について説明した。

今年度は、現場見学会の開催や地区協会主催の高校生との意見交換会への参加のほか、インスタグラムを活用した情報発信に取り組んでいくこととした。

その後、講師としてお招きした京都サンダー(株)田辺直子氏から、「けんせつ業で長く働くために～両立支援を考える～」と題し講演をいただいた。



総会会場



HYAHUMANGOKU.KOMACHI



森高靖子会長挨拶



田辺直子氏



明蕨圭祐建設青年委員長挨拶



講演の模様

令和4年度いしかわインフラ・フォトクリップ募集



写真 山崎エリナ ~写真集「インフラメンテナンス」より~



いしかわ

建設業の魅力を切り撮り!

インフラ・フォトクリップ

石川県建設フォトコンテスト

令和4年

9月末まで作品大募集



応募方法
詳しくは裏面へ

送付先アドレス
kensetsu@pref.ishikawa.lg.jp

応募作品(デジタルデータ)をメールに添付し、必要事項を記入し、メールで御応募ください。

審査員

山崎 エリナ



写真家。国内外で写真展を多数開催。他にも雑誌、広告、映像などで活躍。2019年には、インフラメンテナンスの現場の人をクローズアップした写真集を発表し、写真展を開催。

表彰

最優秀賞 1点

副賞
賞状 + 5万円

優秀賞 2点

副賞
賞状 + 2万円

審査員特別賞 1点

副賞
賞状 + 1万円

主催 石川県土木部、(一社)石川県建設業協会

募集案内

「いしかわインフラ・フォトクリップ」
～建設フォトコンテスト～

私たちの生活を支える道路、災害を防ぐ堤防、暮らしを豊かにする公園
様々なインフラと人とのつながりを写真に収め投稿してください。

■ 募集内容

- ①インフラ整備に携わる人たち
建設現場や事務所で働く人の「いきいきした姿」「真剣な表情」等をとらえた作品
 - ②インフラを活用する人
公園や港湾などのインフラでの「楽しそうな姿」「くつろいだ姿」等をとらえた作品
- ※いずれも令和3年1月1日以降に石川県内で撮影したもので未発表のもの

■ 応募期間

令和4年7月1日(金曜日)～9月30日(金曜日) まで

■ 応募方法

応募作品(デジタルデータ)をメールに添付し、下記の必要事項を記入し、メールで御応募ください
※メールのタイトルは「フォトコンテスト」とし、画像データは10MB以下で送付してください

必要事項

- ①応募者のお名前(フリガナ)
- ②年齢
- ③応募者の御住所・電話番号
- ④タイトル
- ⑤作品の撮影年月
- ⑥作品の撮影地
- ⑦作品についてのコメント

送付先アドレス: kensetsu@pref.ishikawa.lg.jp

※応募数は御1人様2点以内に限りませす。複数応募する場合は作品ごとにご応募ください。

※応募作品の著作権は撮影者に帰属します。なお、主催者は、作品を広報資料として、無償で使用する権利を有します。
使用にあたっては、画像処理・トリミング等を行う場合があります。

■ 審査及び審査結果

- ・主催者が委嘱する審査員が、「写真」と「作品についてのコメント」により総合的に審査します。
- ・審査結果は、入選者に通知するほか、ホームページ等で発表します。

■ 表彰

- ・最優秀賞 1点 (賞状と副賞5万円)
- ・優秀賞 2点 (賞状と副賞2万円)
- ・審査員特別賞 1点 (賞状と副賞1万円)

■ 留意点

- ・人物の撮影に際しては、被写体本人から応募について承諾を得てください。
- ・著作権、肖像権、商標権等に関する問題が発生しても、主催者は一切の責任を負いません。
- ・撮影時は、安全に十分配慮し、工事現場や民地への無断侵入が無いよう注意してください。

※個人情報の取扱い

- ・応募時に御記載いただいた個人情報は、連絡調整以外の目的に使用しません。ただし、入選作品の発表や作品の展示にあたり、氏名・居住市町名を公表する場合があります。

問い合わせ先: 石川県土木部監理課建設業振興グループ メール: kensetsu@pref.ishikawa.lg.jp

本コンテストの応募者は、応募時点で、上記募集案内に記載されている内容に同意したものとみなします。

建設技術研修所

◎第44回測量コンテストの開催

開催日時 令和4年6月10日(金) 9:30~13:30
 開催場所 金沢市ものづくり会館及びふれあいゴルフ広場
 出席者 37チーム74名、石川県測量設計業協会7名、事務局6名

概要

測量コンテストは、(一社)石川県建設業協会と(一社)石川県測量設計業協会が、水準測量の基礎技術の向上と親睦を図ることを目的に開催しており、地区協会対抗競技に9チーム18名、企業・高校生対抗競技に28チーム56名(金沢市立工業高校3チーム6名)の合計37チーム74名が参加した。

開会式では、高田直人広報・研修委員長の挨拶に続き、(一社)石川県測量設計業協会の松浦誠治審査委員長から競技のルールやコースの説明が行われた。引き続き外業の競技に移り、ふれあいゴルフ広場内に設置されたコースで測量作業に取り組んだ。その後、内業の競技も実施された。審査員は、測量の精度や基本動作、所要時間(外・内業)、各側点・往復精度、手簿・成果表を細かくチェックしていた。審査結果は後日通知され、7月22日(金)に受賞者の表彰式が行われる。



高田直人広報・研修委員長の開会挨拶



内業に取り組む参加者



競技に取り組む参加者



◎建設業経営講習会 in 能登2022の開催

開催日時 令和4年6月16日(木) 13:30~16:00
 開催場所 石川県奥能登総合事務所
 出席者 45名

概要

東日本建設業保証(株)、土木施工管理技士会との共催で開催した講習会には、能登地区を中心に技術系社員等45名が参加した。

高木作之鳳輪建設業協会長、佐々木和宣東日本建設業保証(株)石川支店長の挨拶の後、(株)建設経営サービスの黒図茂雄氏から「工事成績アップのポイント(施工管理力アップと創意工夫の実践)について」と題して講演をいただいた。



黒図茂雄氏の講習

石川県建設産業連合会だより

令和4年度理事会・通常総会の開催

開催日時 令和4年6月20日(月) 13:30~14:15
 開催場所 石川県建設総合センター
 出席者 会員21名(委任状14名)



概要

平櫻 保会長が、「昨日、奥能登で大きな地震があった。国土強靱化対策が重要な対策であることを再認識した。我々の業界では、働き方改革に伴う労働時間規制の猶予措置が2年後に終了する。公共工事の設計労務単価、設計業務委託等技術者単価が10年連続で引き上げとなっているが他産業と比べるとまだまだ低い。今後も事業量の拡大とともに、労働条件が良くなるよう環境を整えていくことが重要。」と挨拶。続いて、議事録署名人の指名後、令和3年度事業報告並びに収支決算、令和4年度事業計画並びに収支予算等3議案について審議の結果、いずれも異議なく承認された。役員改選では、会長に平櫻 保氏、副会長に鶴山庄市、米沢 寛、新家久司、北川雅一朗の四氏、専務理事に山岸 勇氏が選任された。

石川県建設産業連合会役員名簿

令和4年6月20日

役職	氏名	団体名	備考
会長	平 櫻 保	一般社団法人 石川県建設業協会	
副会長	鶴 山 庄 市	〃	
〃	米 沢 寛	石川県電気工事工業組合	
〃	新 家 久 司	一般社団法人 石川県測量設計業協会	
〃	北 川 雅 一 朗	石川県管工事業協同組合連合会	
専務理事	山 岸 勇	一般社団法人 石川県建設業協会	
常任理事	橋 本 和 雄	〃	
〃	中 市 勝 也	〃	
〃	小中出 佳津良	〃	新
〃	竹 腰 勇ノ介	〃	
〃	真 柄 卓 司	〃	
〃	岡 田 康 晴	〃	
〃	高 田 直 人	〃	
〃	宮 利 介	石川県インテリア事業協同組合	
〃	岸 省 三	一般社団法人 石川県造園緑化建設協会	
〃	矢 野 好 二	一般社団法人 石川県地質調査業協会	
〃	寺 田 健 信	石川県鉄骨工業協同組合	
〃	若 宮 昇 平	石川県塗装工業会	
〃	北 川 隆 明	一般社団法人 石川県舗装業協会	

役職	氏名	団体名	備考
常任理事	通 善 一 洋	公益社団法人 石川県木材産業振興協会	
理 事	吉 光 岳 文	一般社団法人 石川県建設業協会	新
〃	谷 端 正 宗	〃	
〃	表 守 活	〃	
〃	南 哲 郎	〃	
〃	田 村 行 利	〃	
〃	明 星 加 守 暢	〃	新
〃	小 林 正 澄	一般社団法人 石川県建築士事務所協会	
〃	松 本 吉 弘	一般社団法人 石川県建築組合連合会	
〃	岡 部 裕 樹	一般社団法人 石川県交通安全施設業協会	
〃	橋 浦 宗 一	石川県骨材協同組合連合会	
〃	中 川 敬 雄	石川県コンクリート製品協同組合	
〃	小 泉 嘉 徳	一般社団法人 石川県左官業組合連合会	
〃	小 寺 洋 志 裕	石川県鉄筋業協同組合	
〃	松 原 繁 光	石 川 県 鳶 工 業 会	
〃	村 井 啓 介	石川県生コンクリート工業組合	新
監 事	坂 野 俊 紀	一般社団法人 石川県建設コンサルタツ協会	
〃	高 木 作 之	一般社団法人 石川県建設業協会	新

理事 35名 監事 2名

石川県土木施工管理技士会だより

令和4年度通常総会・講演会の開催

開催日時 令和4年6月17日(金) 13:30~17:00
開催場所 石川県地場産業振興センター
出席者 164名(委任状849名)

概要

鶴山庄市会長の挨拶に続き、令和3年度事業報告並びに収支決算、令和4年度事業計画並びに収支予算、役員改選の3議案について審議を行い満場一致で承認された。

役員改選では、会長に鶴山庄市氏、副会長に山下勇人、向出剛一、岡田康晴(新)の三氏、理事に池田政人(新)、池崎義典、風 尚樹、壁屋俊輔、黒本晋史、小中出佳津良、島田和久、千場勇輝、高塚 慎(新)、中屋真悟、丸尾 治、丸山雅之、道 勇治、宮下英己、明翫英治、明星加守暢、村谷哲也、山田 茂、山下寿成の各氏、監事に吉野荘司(新)、若林 寛(新)の二氏が選任された。

総会の席上、(一社)全国土木施工管理技士会連合会表彰において役員表彰を受賞した丸尾 治、宮下英己の二氏、優良工事従事技術者表彰を受賞した辻 知己、池田秀弘、山本亮一の三氏に鶴山会長から表彰状の伝達が行われた。

総会終了後の講演会では、石川労働局労働基準部の宮野廣之健康安全課長から「建設工事における安全衛生管理について」、石川県土木部監理課技術管理室の和佐田真悟課長補佐からは「公共工事執行における留意点について」をテーマにそれぞれ講演をいただいた。



令和4年

北陸三県統一

夏の交通安全県民運動

～交通マナーアップいしかわ～

期間 7月11日(月)～7月20日(水)

運動の重点

- ◆子供と高齢者の交通事故防止(北陸三県統一重点)
- ◆無謀・暴走・過労・飲酒運転の根絶と運転マナーの向上
- ◆自転車の安全利用の推進(特に自転車安全利用五則の周知徹底)
- ◆全ての座席のシートベルト着用とチャイルドシートの正しい使用の徹底

さわやかに **夏**を走ろう 北陸路(北陸三県統一スローガン)

石川県・石川県交通安全推進協議会

業界時報

労働災害発生状況 ～建設業労働災害防止協会～

署別・業種別件数（令和4年分）

令和4年5月末 速報

業種別 署別	土木工事	建築工事	設備工事	計	前年同期	全産業
金沢監督署	3	(6) 9	1	(6) 13	(4) 26	① 340
小松監督署	8	(3) 6	2	(3) 16	(4) 8	136
七尾監督署	1	(5) 5	3	(5) 9	① (2) 5	47
穴水監督署	1	(1) 2	1	(1) 4	(1) 4	① 29
計	13	(15) 22	7	(15) 42	① (11) 43	② 552
前年同期	10	① (11) 30	3	① (11) 43		② 448

()内は木建工事 ○内は死者数
対前年同期比の増減 建設業：43件→42件【1件（2.3%）減少】 全産業：448件→552件【104件（23.2%）増加】

令和4年度 建設工事受注高調（元請）

民間

（単位100万円）

	土 木			建 築			計		
	令和4年度	令和3年度	%	令和4年度	令和3年度	%	令和4年度	令和3年度	%
4月分	286	232	123.3%	900	1,909	47.1%	1,186	2,141	55.4%
5月分	123	128	96.1%	2,399	4,473	53.6%	2,522	4,601	54.8%
6月分									
年度累計	409	360	113.6%	3,299	6,382	51.7%	3,708	6,742	55.0%
2年度累計		541	75.6%		4,011	82.2%		4,552	81.5%
元年度累計		595	68.7%		2,528	130.5%		3,123	118.7%

官公庁

	土 木			建 築			計		
	令和4年度	令和3年度	%	令和4年度	令和3年度	%	令和4年度	令和3年度	%
4月分	2,395	3,116	76.9%	380	1,397	27.2%	2,775	4,513	61.5%
5月分	2,136	2,781	76.8%	891	656	135.8%	3,027	3,437	88.1%
6月分									
年度累計	4,531	5,897	76.8%	1,271	2,053	61.9%	5,802	7,950	73.0%
2年度累計		5,851	77.4%		1,188	107.0%		7,039	82.4%
元年度累計		7,634	59.4%		942	134.9%		8,576	67.7%

合 計（民間+官公庁）

	令和4年度	令和3年度	%
4月分	3,961	6,654	59.5%
5月分	5,549	8,038	69.0%
6月分			

	令和4年度	令和3年度	%
年度累計	9,510	14,692	64.7%
2年度累計		11,591	82.0%
元年度累計		11,699	81.3%

県協会からのお知らせ

令和4年7月行事予定

- 7月 1日(金) ドローン講習会 1日目
いしかわインフラ・フォトクリップ募集開始
(~9/30)
- 2日(土) ドローン講習会 2日目 (金沢市七曲町地内)
- 4日(月) 土地改良委員会 第1回技術検討部会
- 5日(火) 小松工業高校 現場見学会
正副会長会議
知事表敬 (石川県庁)
土木部長・農林水産部長表敬
- 6日(水) 北陸地方整備局長 就任挨拶
石川労働局長 意見交換
石川商工中金会総会 (ホテル日航金沢)
いしかわ21世紀住まいづくり協議会総会
(石川県地場産業振興センター)
- 7日(木) 羽咋工業高校 現場見学会 (2年生)
- 8日(金) 建築委員会総務・企画部会
- 9日(土) i-con 講習会 (金沢市七曲町地内)
- 11日(月) 石川県共同募金会第1回配分委員会
(県社会福祉会館)
工事監督者講習 (能登)
(石川県奥能登総合事務所)
- 12日(火) 羽咋工業高校 現場見学会 (1年生)
- 13日(水) 金沢市立工業高校 現場見学会 (1年生)
土木委員会 親睦ゴルフコンペ
(能登カントリークラブ)
土地改良委員会 農林水産部表敬 (石川県庁)
- 14日(木) 小松工業高等学校1年生体験学習
(小松工業高校)
- 15日(金) 建設青年委員会 全体会議 (七尾市内)
- 19日(火) 会報編集委員会
- 20日(水) 工事監督者講習
公正採用選考人権啓発協力員会議
(駅西合同庁舎)
- 21日(木) 社会資本整備セミナー
(石川県地場産業振興センター)
広報・研修委員会 企画部会
建築委員会 全体会議
建築委員会 技術・安全部会
- 22日(金) 測量コンテスト表彰式
土地改良委員会 全体会議
(ANAホリデイ・イン金沢スカイ)
ドローン講習会 1日目
- 23日(土) ドローン講習会 2日目 (金沢市七曲町地内)
- 25日(月) 石川県土木施工管理技士会 第2回役員会
(金沢市内)
- 27日(水) 土地改良委員会 現場研修会 (予備日7/29)
(奥能登農林 区画整理工事 (ICT施工))
石川県道路整備促進協会総会・意見交換会
(ANAクラウンプラザホテル金沢)

- 29日(金) ICTフェア (~30日)
建設業福祉共済団事業推進会議
(東京 明治記念館)
石川県直轄国道整備促進部会役員会・総会
(ホテル日航金沢)

令和4年8月以降の行事予定

- 8月 3日(水) 石川県土木施工管理技士会JCMセミナー
(石川県建設総合センター・七尾・小松オンラインにて)
土地改良委員会 農政局長への施策提案
(北陸農政局)
建築委員会環境・住宅部会
(石川県地場産業振興センター)
法令改正説明会 (仮)
(石川県地場産業振興センター)
- 4日(木) 正副会長会議
常任理事会
- 5日(金) 土地改良委員会 農林合同セミナー
(石川県地場産業振興センター)
- 8日(月) 理事歓送迎会 (ホテル日航金沢)
- 22日(月) 2級土木受験準備講習会 (~23日)
- 29日(月) 建築委員会 土木部住宅・営繕課等との意見交換会
(ホテル日航金沢)
- 9月 1日(木) 北陸地区建設業協会専務理事・事務局長会議
(ANAクラウンプラザホテル富山)
- 5日(月) 正副会長会議
- 8日(木) 建設業経営講習会
- 26日(月) 2級土木受験準備講習会 (~27日)
(珠洲建設業協会)
- 10月 3日(月) 北陸地区建設業協会会長会議 (富山)
- 4日(火) 正副会長会議
常任理事会
第2回建設業経営講習会 in 能登2022
(石川県奥能登総合事務所)
- 6日(木) 全国建設業労働災害防止大会 (~7日)
(いしかわ総合スポーツセンター)
- 27日(木) 北陸地区建設業協会地域懇談会 (富山)

「協会報」への随筆等投稿 (お願い)

- ①随筆文字数 400字詰め原稿用紙3枚 (1,200字以上)
- ②投稿の期日 毎月25日頃 (翌月号の編集締切り)
- ③協会報の発行 毎月1日発行
(毎月10日前後納入、会員送付)
- ④謝礼 投稿頂いた記事について薄謝贈呈

(注) お問い合わせは、
(一社)石川県建設業協会事務局広報担当
TEL 076-242-1161 (代) 内線40番

地区協会からのお知らせ

(一社)金沢建設業協会

《行事予定》

- 7月 5日(火) 土木部会：金沢市幹部職員との意見交換会
 6日(水) 災害対策委員会
 8日(金) 組合：理事会
 協会：常任委員会
 11日(月) 建築部会：役員会
 12日(火) 土木部会：県央土木幹部職員との意見交換会
 13日(水) 建築部会：広報・企画委員会
 青年委員会：未来の担い手確保・育成セクション
 21日(木) 土木部会：役員会
 青年委員会：技術と魅力向上セクション
 28日(木) 役員会：視察研修

《お知らせ》

- 8月 5日(金) 監理技術者講習会
 24日(水) 第3回技術社員研修会

(一社)加賀建設業協会

《行事予定》

- 7月下旬 建災防加賀分会 安全パトロール

(一社)小松能美建設業協会

《行事予定》

- 7月14日(木) 小松工業高等学校1年生体験学習

(一社)白山野々市建設業協会

《行事予定》

- 7月 6日(水) 海浜粗大ごみ撤去ボランティア
 7日(木) 安全祈願、第17回安全大会
 25日(月) 理事会

《お知らせ》

- 8月 2日(火) 白山清掃登山・外来植物除去(～3日)
 5日(金) 第2回監理技術者講習会
 9日(火) 道路クリーンキャンペーン

河北郡市土建協同組合

《行事予定》

- 7月28日(木) 県央土木総合事務所との意見交換会

(一社)羽咋郡市建設業協会

《行事予定》

- 7月12日(火) 農林工事安全対策協議会総会
 農林工事優良現場代理人表彰

《お知らせ》

- 7月22日(金) 第18回「小学生の見た建設の絵」の募集
 (～9月30日)

(一社)鳳輪建設業協会

《行事予定》

- 7月11日(月) 工事監督者講習会(能登会場)
 25日(月) 奥能登土木委員会役員会
 奥能登土木委員会施工管理部会

(一社)珠洲建設業協会

《行事予定》

- 7月15日(金) 献血活動
 工事現場安全パトロール
 25日(月) 奥能登土木委員会役員会
 奥能登土木委員会施工管理部会



国土交通省 北陸地方整備局より

関係機関からのお知らせ

有資格業者の皆様へ

発注者綱紀保持にご協力願います

北陸地方整備局は、国民の信頼を確保するため、

- ① 発注事務に関する情報管理の徹底
- ② 事業者等との応接方法
- ③ 事業者等からの不当な働きかけに対する報告の徹底
- ④ 執務室の環境整備

などを定め、発注事務に係る綱紀の保持に努めています。

■以下の点に、ご注意ください■

秘密の漏洩防止等のため、執務室への自由な入室を制限しています。
～ ご用の方は、受付又はカウンターで付近の職員にお声かけください～

オープンな場所での打合せをお願いしています。
～ 原則、複数の職員で対応することとしています～

指名通知又は競争参加資格確認通知を受けてから入札を執行するまでの間は、営業に関する面会はお断りしています。

※詳しくは、
北陸地方整備局ホームページ (<http://www.hrr.mlit.go.jp/>) へ

ホームページ > 情報公開 > 発注者綱紀保持 からご覧ください。

「不当な働きかけ」は、記録・公表されます！

「不当な働きかけ」とは

- 1. 事業者等の競争入札への参加又は不参加に関する要求行為
- 2. 事業者等の受注又は非受注に関する要求行為
- 3. 非公開又は公開前における予定価格又は低入札価格調査制度の調査基準価格(これを推測できる金額を含む。)に関する情報漏洩要求行為
- 4. 入札参加者についての公表前における情報漏洩要求行為
- 5. その他、事業者等への便宜、利益若しくは不利益の誘導又は談合につながるおそれのある要求行為

[具体例]



《 事業者と官製談合防止法 》

※入札談合等関係行為の排除及び防止並びに職員による入札等の公正を害すべき行為の処罰に関する法律

官製談合防止法は、一見すると公務員のみで通用され「事業者」には関係ない法律のように思われるかもしれませんが、しかしながら、刑法第65条第1項に「身分犯の共犯」についての定めがあり、これによって「事業者」の社員が官製談合防止法第8条に違反した「職員」の共犯とされた判例もありません。(名古屋地裁H29.2.21判決)

■官製談合防止法 第8条(職員による入札等の妨害)
職員が、その所属する国等が入札等により行う売買、貸借、請負その他の契約の締結に関し、その職務に反し、事業者その他の者に談合を唆すこと、事業者その他の者に予定価格その他の入札等に関する秘密を漏示すること又はその他の方法により、当該入札等の公正を害すべき行為を行ったときは、五年以下の懲役又は二百五十万円以下の罰金に処する。

■刑法 第65条(身分犯の共犯)
犯人の身分によって構成すべき犯罪行為に加助したときは、身分のない者であっても、共犯とする。